

授業科目 養護実習

【担当教員名】 石原 美由紀	対象学年	4	対象学科	看護
	開講時期	集中	必修選択	選択
	単位数	5	時間数	225
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	○
【概要・一般目標：GI0】 教育職員の一員である養護教諭には、専門職としての実践から積み上げられた理論と専門的理論を実践に応用できる能力が求められる。養護実習では養護に関する科目学習を統合し、学校教育や児童生徒の理解を基盤に「児童生徒が自ら健康に生きて行こうとするセルフケア能力を育む」ことを目指した健康支援の考え方や方法を学ぶ。それらを通して養護教諭の役割を理解し学校保健活動を行う実践力を養う。				
【学習目標】 1. 実習校の特性に基づいた教育計画および学校保健活動について理解する。 2. 保健室の機能および養護教諭の役割について理解する。 3. 児童生徒の健康課題とセルフケア能力を伸ばすための健康支援について理解する。 4. 児童生徒の健康課題を解決するための組織的な支援方法について理解する。 5. 学級および保健室における保健教育を実践する。				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	学内実習（事前学習）（4日間） 1. オリエンテーション 2. 学内実習（演習） 養護教諭の行う模擬授業 児童生徒の健康状態の把握 学校環境検査 救急処置・看護（内科編） 救急処置・看護（外科編） ワンポイント指導案・保健だよりの作成 ヘルスカウンセリング（健康相談活動） 模擬授業の実施 実習校での実習（3週間） 1. 基本実習 2. 実地実習 学内実習（事後学習）（1日間） 1. 実習報告会			
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	養護教員コースの科目で活用したテキスト・配布資料の全て			
【評価方法】 出席日数、実習態度、実習目標の達成度、記録物の提出により総合的に評価する。		【履修上の留意点】 事前準備の時点から実習が始まっていますので、準備段階から問題意識を持って主体的に、積極的に取り組んでください。		